

## 老人クラブが美化活動

小野町老人クラブ高砂会（横町・荒町、会長折笠昭典さん）の皆さんと、町有施設「こまち交流館」の環境美化作業を行いました。

会員83名のうち、32名の方々が参加。親睦と交流を深め、さわやかな汗を流しました。終了後、会員の方々は「これからも地域社会との交流を通じ、生きがいのある生活を送りましょう」と感想を話していました。

雑草が茂っていた当施設も、作業後には見違える



美化作業の様子

ようになります。

高砂会の皆さんとの環境美化作業に紙上より厚く感謝申し上げます。

## 保健福祉・母子健康センターが花いっぱい

宗像光吉（中通）さんは、春より母子健康・保健福祉両センターにダリアなどの花の苗を植えていただき、現在色とりどりの花が咲き乱れ、訪れる方々の心を和ませています。

宗像さんは、教員時代の豊富な花造りの経験をもとに、各地区でボランティアで、同様の美化運動を行っておいでです。朝・夕街角で作業をする姿をお見かけの際は、暖かい声をおかけください。

宗像さんの善意に対し、紙上より感謝申し上げます。



宗像光吉さん

## 海と河口のエコスクール

10月2日から3日にかけて、いわき市の福島県いわき海浜自然の家を会場に、『海と河口のエコスクール』が開催されました。

スクールは「夏井川流域の水環境保全における次代のリーダー育成」を目的に、夏井川流域水環境保全対策推進協議会（いわき市・滝根町・小野町で構成）が主催し、流域の小学生を対象として開催されたもので、小野町からは飯豊小学校4年生の会田喜樹君、郡司昂平君、中村なつみさん、佐藤佳寿美さん、夏井第一小学校4年生の常恒みさきさん、3年生の長久保太洋君が参加しました。

エコスクールでは、元福島県水産試験所所長の秋元義正さんや日本野鳥の会いわき支部長の小野金次郎さんらを講師に迎え、環境学習会や海辺のごみ拾い、キャンプファイヤーなどが行われました。

1泊2日の短い期間でしたが、参加した子供たちは他市町の小学生とふれあう貴重な体験を通して、環境保全の大切さを実感していたようでした。



海辺のごみ拾い

## 畳のご寄付を受けました

9月24日、福島県畳工業組合より「秋の畳の日（9月24日）」にちなみ、畳を利用しての教育の普及を図って頂きたいと小野中学校（矢内今朝見校長）へ畳を寄付いただきました。

当日は先崎勇田村支部長と熊坂昭さんが学校を訪問され、畳十畳が手渡されました。

寄付された畳は、学校の図書館・武道館に設置し、生徒の教育に役立てたいと考えています。

紙上より厚く感謝申し上げます。



畳贈呈のもよう

## 町民体育館よりお知らせ

11月	21日(日)	第16回ふくしま駅伝競走大会
12月	12日(日)	第21回町長杯武道大会

ぜひ応援ください。